鹿屋市の「構成的グループエンカウンター」の取組

１　構成的グループエンカウンター（SGE）の目的

構成的グループエンカウンターを意図的・計画的に実施することで、児童生徒の自尊感情、自己有用感、共感的な人間関係を育てるとともに、不登校の未然防止や学級集団のよりよい成長を図る。

２　本市の特徴的な取組

○　１単位時間（45～50 分）の活動時間を年間６回以上実施する。その他、短時間の活動も実施し、人とのふれあう機会を数多く設ける。

○　指導に不安な学校は、講師招聘による構成的グループエンカウンターの校内研修を実施する。招聘する講師は県総合教育センター研究主事、本市の指導主事とする。

○　本市の指導主事が訪問する校内研修で、最初にゲーム的なエクササイズを行い、教員が使えるものを紹介する。

３　各学校における主な実施時間

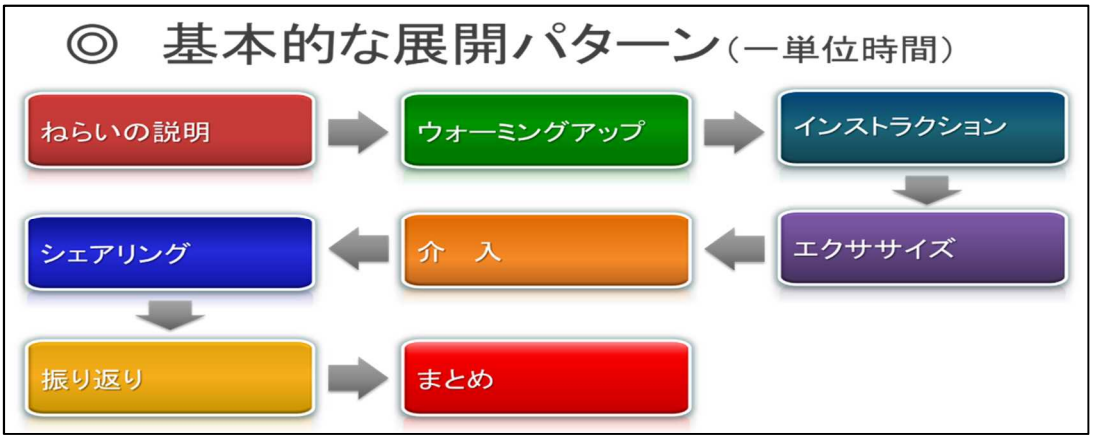
○　学期２回、学級活動等の時間

○　毎月の土曜授業日の１時間

○　(小)朝の活動において短時間(20 分)実施

○　(小中)全校集会、学年集会、遠足、新入生を迎える会等で実施

４　具対的な実践例

エクササイズの年間計画例

４･５月	集団で楽しくできるエクササイズ
６･７月	人間関係を学ぶのに有効と思われるエクササイズ
９･10月	自己開示，感情表現を促すエクササイズ
11･12月	自己発見に役立つエクササイズ
１･２･３月	自尊心を高めるエクササイズ